

入札公告

国立大学法人筑波大学において、下記のとおり一般競争入札に付します。

記

1 競争入札に付する事項

- (1) 調達件名 超音波画像診断装置 1式 (リバースオークション対象案件)
- (2) 規格及び数量 詳細は仕様書のとおり
- (3) 納入期限 令和6年10月31日
- (4) 納入場所 筑波大学附属病院C棟4階第二手術室

2 仕様書、契約条項並びに入札の説明等をする日時及び場所等

本件は、仕様書等関係書類の交付をもって当該説明を省略する。

仕様書等関係書類は、リバースオークションシステム上にて配布するので、本件の入札に参加を希望する場合は、下記URLよりダウンロードすること。なお、この競争に参加できる者は、以下に示す競争参加に必要な資格を有する者で、かつ、システムの登録手続きを事前に済ませた者に限られるので、下記ホームページを確認の上、登録手続きを行うこと。

仕様書等関係書類交付場所

リバースオークションシステム：<https://www.deecorp.co.jp/>

新規会員登録：<https://dem3.deecorp.jp/supplier/index.php?mode=SENDMAIL>

本件本学担当者：国立大学法人筑波大学病院総務部管理課 寺田（電話番号 029-853-3901）

3 競争参加資格の確認のための書類等の提出期限等

- (1) 提出方法 リバースオークションシステム (<https://www.deecorp.co.jp/>) 上にて提出
- (2) 提出期限 令和6年7月11日 12時00分

4 同等品以上のもので参加する場合の取扱い

同等品以上のもので参加を希望する場合は、仕様書に従い同等品以上であることを証明できる書類等を「リバースオークション入札の注意事項」により提出する必要がある。本学が同等品以上と認めた場合のみ参加することができる。

5 入札の日時及び方法等

本件の入札はリバースオークション方式（インターネット上で安値で競り合う競り下げ方式）で行う。

詳細は「リバースオークション入札の注意事項」を参照のこと。

リバースオークションシステム：<https://www.deecorp.co.jp/>

6 入札方法

落札決定に当たっては、入札した金額に当該金額の10パーセントに相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額の110分の100に相当する金額を入札すること。

7 競争に参加する者に必要な資格

- (1) 国立大学法人筑波大学財務規則施行規程第46条の規定に該当しない者であること。なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であって、契約締結のために必要な同意を得ている者は、同条中、特別の理由がある場合に該当する。
- (2) 国立大学法人筑波大学財務規則施行規程第47条の規定に該当しない者であること。
- (3) 国の競争参加資格（全省庁統一資格）又は国立大学法人筑波大学の競争参加資格のいずれかにおいて令和6年度に関東・甲信越地域の「物品の販売」の「A」、「B」、「C」又は「D」等級に格付けされている者であること。
- (4) 契約担当役から取引停止の措置を受けている期間中の者でないこと。

8 入札保証金及び契約保証金
免除する。

9 契約書の作成
契約締結に当たっては、契約書を作成するものとする。

10 落札者の決定方法
国立大学法人筑波大学財務規則施行規程第53条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内で
最低価格をもって有効な入札を行った入札者を交渉権者とする。

以上公告する。

令和6年7月1日

国立大学法人筑波大学

分任契約担当役

附属病院長 平松 祐 司

リバースオークション入札の注意事項

1. リバースオークション入札の手順

本競争は、リバースオークションシステムを利用した、電子入札方式で実施する。参加にあたっては、システムの登録手続きが必要となるため、下記ホームページを確認の上、登録手続きを行いシステム上で入札すること。

1.1 利用システム

ディーコープ株式会社：<https://www.deecorp.co.jp/>

新規会員登録：<https://dem3.deecorp.jp/supplier/index.php?mode=SENDMAIL>

※なお、システムの登録手続きは、必要な書類をディーコープ株式会社で受理後、数日を要するので注意すること。

1.2 リバースオークション参加資格

入札公告に示す競争参加に必要な資格を有する者で、かつ、上記利用システムの ID 等の登録を事前に済ませた者に限られる。更にシステム上において案件毎に競争参加の意思表示を行う必要がある。

1.3 リバースオークション参加手順

本競争に参加を希望する者は、システム上において 2 回、競争参加の意思表示を行う必要がある。手順については下記のとおりとなるので、熟読の上、競争に参加すること。

1.3.1 【1回目】

1 回目の案件公開は、競争参加を希望する者が参加意思を表明するために行う。1 回目の案件には、入札件名の前に【募集】と表示するので、本競争に参加を希望する者は、後記9. に示す、

① 競争参加資格の確認のための書類

② 納入できることを証明する書類

(①と②を合わせて以下「競争参加者の確認書類」という。)を、後記9. に記載の期日までにシステム上において提出することで、競争参加の意思を表示しなければならない。

ただし、例示品以外の物品で入札に参加を希望する場合には、

① 競争参加資格の確認のための書類

をシステム上で提出することに加えて、

② 納入できることを証明する書類

③ 提案物品が物示品と同等品以上であることを証明する書類

を、後記7. に記載の期日までに必要部数を紙媒体にて提出すること。

本学が参加を認めた場合のみ、本競争に参加することができる。その場合、システム上で「商談開始」の通知を行うので、本競争に参加を希望する者は、「商談開始」通知を受理した場合のみ、2 回目の意思表示を行うことができる。

※注意事項

・システム上で、上記の書類を提出するためには、システム上の「見積回答フォーム」より、添付ファイルとして提出しなければならない。この際、システム上、金額を入力しなければならないが、1 回目の案件公開は、金額の提示ではなく、参加の意思表示を行うためのものであるため、「0円」にて金額を入力すること。なお、1 回目の金額入力後、順位が1位となった場合であっても交渉権者とはならないので留意すること。

・「商談開始」の通知は、本学での審査が完了してから行う。なお、審査には数日から1週間程度要する場合もある。

1.3.2 【2回目】

2 回目の案件公開は、1 回目の書類提出後、合格となった者のみを対象に行う。2 回目の案件には、入札件名の前に【競争】と表示するので、合格となった者は、システム上で金額を入力することで入札を行うものとする。

※注意事項

- ・2回目の案件公開では、システム上にて入力された金額を入札価格とするので、システム上での見積書の添付は不要とする。

2. 入札開始日時 本学が入札への参加を認めた競争加入者のみに通知

3. 入札締切日時 令和6年7月19日 14時00分

4. 落札決定に当たっては、入札した金額に当該金額の10パーセントに相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額の110分の100に相当する金額を入札すること。

なお、予定価格の制限の範囲内で最低価格をもって入札をした者を、契約の交渉権者とする。

5. いったん入力された入札金額は、変更、取消しをすることができない。

6. 落札決定の日から7日以内（契約の相手が遠隔地にある等特別の事情があるときは、指定する期日）に契約書の取り交わしをするものとする。

7. 競争加入者等に要求される事項

この一般競争に参加を希望する者は、競争参加者の確認書類を下記の期日までに提出すること。例示品以外の物品で入札に参加を希望する者は、提案物品が例示品と同等品以上であることを証明する書類を競争参加者の負担において作成し、競争参加者の確認書類と併せて提出すること。なお、本学職員から当該書類その他入札公告において求められた条件に関し、説明を求められた場合には、競争加入者又は代理人の負担において完全な説明をしなければならぬ。

① 競争参加資格の確認のための書類 …システム上にて提出

・令和6年度の資格審査結果通知書

（全省庁統一資格又は国立大学法人筑波大学の競争参加資格）の写し …… 1部

・医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律に基づく高度管理医療機器（または特定保守管理医療機器）販売許可証の写し …… 1部

② 納入できることを証明する書類 …システム上にて提出（例示品以外の物品で入札に参加を希望する場合は紙媒体で提出）

・代理店証明書（販売代理店が参加する場合） …… 1部

・定価（価格）証明書 …… 1部

・納入実績表 …… 1部

・参考見積書（別紙留意事項を確認のうえ作成） …… 1部

・アフターサービス・メンテナンスの体制表 …… 1部

・外国製品による場合は次の書類 …… 1部

(1) インボイス等仕入原価及び吊掛を明らかにした書類（写）

(2) 上記(1)の書類を提出できない場合は、輸入元（販売総代理店を含み、国内販売価格を設定している企業）からの、「インボイス等輸入関係書類の不提出理由書」

③ 例示品と同等品以上であることを証明する書類 …紙媒体にて提出

・仕様書に示す技術的要件の項目に応じて入札機器の性能等を数値または

- 具体的な表現で記載した技術仕様書 3部
 - ・提案物品すべてのカタログ 3部
- (注) 上記提出書類のほか、補足資料の提出を求める場合がある。

■提出期限

令和6年7月11日(木) 12時00分

■提出場所

〒305-8576 茨城県つくば市天久保2丁目1番地1

国立大学法人筑波大学病院総務部管理課 寺田

電話番号: 029-853-3901

8. その他

この契約に必要な細目は、以下によるものとする。

- ・国立大学法人筑波大学契約事務取扱細則
<https://www.tsukuba.ac.jp/about/disclosure-ho-kisoku/s-03/>
- ・物品供給契約基準
<https://www.tsukuba.ac.jp/about/bid-contract/#kijun>

【参考見積書の提出に係る留意事項】

提出していただく見積書は、応札希望者から本学の契約事務の一環として市場調査するために提出していただく書類です。

したがって、見積書に記載する価格は安易に契約不可能な価格を記載することがないように、且つ、見積書と応札価格に極端な乖離が生じないように仕様書の内容を十分に精査したうえで価格を記入し提出願います。

また、応札価格は提出された見積書の価格と同価又はそれ以下となるよう応札願います。（※注）万が一、応札価格が見積書の価格よりも高くなるような事態が生じた場合には、本学の適正な契約手続を妨害した不誠実な行為として、取引停止措置を講じる場合があります。

本学で取引停止措置を講じた場合には、他の国立大学法人や国の関係機関（以下、「国立大学法人等」という。）にその情報が通知されますので、その情報を受けた国立大学法人等においても取引停止措置を講じる場合があることを認識願います。

なお、1回目の案件公開で見積書等必要書類を提出後、合格となった応札希望者は、2回目に案件公開する入札に必ず参加していただくようお願いいたします。（※注）1回目の案件公開で合格となった応札希望者が入札に参加しない場合、適正な入札執行ができない事態もあり得ることから、上記と同様に本学に対する不誠実な行為として、取引停止措置を講じる事案となり得ることも併せて認識願います。

※注 貴社が入札する時点ですでに他社が入札しており、その価格が貴社が提出された見積書の価格より安値であり、当該価格未満での応札が困難な場合を除く。

仕 様 書

1. 調達物品名 超音波画像診断装置
2. 規格及び数量 別紙のとおり
3. 納入期限 令和6年10月31日
4. 納入場所 国立大学法人筑波大学附属病院C棟4階第二手術室
5. 支払い 検査終了後、適法な請求書を受理した日から起算して40日以内に支払うものとする。
6. その他
 - (1) 本学附属病院担当者の指示により供給する物品の搬入、据付、調整等を行うものとし、搬入等の際、本学附属病院の診療業務に支障を来さないよう十分に配慮すること。
 - (2) 本機器について、納品検収後、正常な使用状態において発生した障害については、無償にて修理または交換を供給者側が行うものとし、その保証期間を1年間とする。
 - (3) この契約に必要な細目は、国立大学法人筑波大学契約事務取扱細則及び物品供給契約基準によるものとする。
 - (4) その他詳細については、本学附属病院担当者の指示によるものとする。

調達物品に備えるべき技術的要件

1. 調達物品の規格及び数量

超音波画像診断装置 1式 (内訳は別紙のとおり)

上記例示品または同等品以上とする。

2. 同等品以上のもので参加する場合

同等品以上のもので参加を希望する者は、あらかじめ同等品以上であることを証明できる書類を令和6年7月11日(木)12時00分までに提出し、本学が同等品以上と認めた場合のみ参加することができる。

3. 性能、機能に関する要件

- (1) 超音波画像診断装置 (以下「装置」という。) 1式は、以下の要件を満たすこと。
 - 1-1 診断モードは、断層エコー(2Dイメージング)、カラードプラ、パルスドプラ、連続波ドプラ(CW)、Mモード、TDIモードを有していること。
 - 1-2 操作方式は、電子セクタ、リニア、コンベックス走査が可能であること。
 - 1-3 迅速な検査を要するため、スタンバイモードを除き、電源投入から45秒以内で起動すること。
 - 1-4 装置は、バッテリー駆動が可能であり、スタンド搭載時で最大3時間以上のバッテリー駆動が可能であること。
 - 1-5 バッテリーの残量が容易に分かること。
 - 1-6 装置とバッテリーを含んだ重量は、8.0kg以下であること。
 - 1-7 画像表示モニタは15インチ以上の観測モニタを内蔵していること。
 - 1-8 装置は、静止画像、動画が保存可能であること。また保存する画像は、計測結果も含めて保存が可能であること。
 - 1-9 TGC機能(時間獲得補償機能)を有し、深度別ゲイン調整が可能であること。
 - 1-10 計測結果のレポート表示が可能であること。
 - 1-11 持ち運びしやすいように装置にハンドル(持ち手)が付いていること。
 - 1-12 プローブを3本同時に接続して切り替えできる機能を持ち、ACに接続しなくても装置のバッテリーを用いて切り替えが可能であること。
 - 1-13 装置は、3フィートからの落下テストをクリアしたMIL規格(資材調達に関する規格)に準拠したものであること。
 - 1-14 超音波ガイド下での穿刺の際に、針の刺入角度に依存せず自動で針全体の視認性を向上させる機能を有していること。
 - 1-15 出力端子(HDMI)を備えていること。
 - 1-16 操作パネルには10インチ以上のタッチパネルとフィジカルボタンを有すること。
 - 1-17 表示画像は、上下左右の画像反転表示が可能であること。
 - 1-18 保証書記載内容に基づく適切な使用において発生した故障修理に対し、無償保証期間が納入日から5年間以上であること。

1-19 無線での DICOM 出力機能を有すること。

1-20 装置は、POC (ポイント・オブ・ケア) に必要なエコーの描出方法を解説する日本語対応のラーニング機能を有すること。

(2) コンベックスプローブ 1本は、以下の要件を満たすこと。

2-1 電子コンベックス走査であること。

2-2 1~5MHz 以上の周波数帯域を有していること。

2-3 3フィートからの落下試験をクリアし、MIL 規格に準拠したプローブであること。

2-4 ケーブルごと浸漬による消毒が可能であり、コネクタ部分以外は、IPX7 (浸水に対する保護等級) 以上の防水構造を有すること。

(3) リニアプローブ 1本は、以下の要件を満たすこと。

3-1 電子リニア走査であること。

3-2 3~12MHz 以上の周波数帯域を有していること。

3-3 3フィートからの落下試験をクリアし、MIL 規格に準拠したプローブであること。

3-4 ケーブルごと浸漬による消毒が可能であり、コネクタ部分以外は、IPX7 (浸水に対する保護等級) 以上の防水構造を有すること。

(4) 高周波マイクロリニアプローブ 1本は、以下の要件を満たすこと。

4-1 電子リニア走査であること。

4-2 5~19MHz 以上の周波数帯域を有していること。

4-3 3フィートからの落下試験をクリアし、MIL 規格に準拠したプローブであること。

4-4 ケーブルごと浸漬による消毒が可能であり、コネクタ部分以外は、IPX7 (浸水に対する保護等級) 以上の防水構造を有すること。

(5) PXスタンド 1台は、以下の要件を満たすこと。

5-1 ハンドル操作のみで本体搭載部分の角度調整が可能であること。

5-2 ペダル操作で高さ調整が可能であること。

5-3 プローブ3本が同時に接続可能なユニットを有すること。

5-4 USB2.0 と USB3.0 のポートを有すること。

5-5 プローブのケーブルが絡まることを防ぐための機構を有すること。

4. 搬入・据付・調整等

(1) 調達物品は、本学附属病院の指定する場所に搬入・設置すること。

(2) 調達物品の納入にあたっては、本学附属病院と協議を行い、本学附属病院の指示に従うこと。また、協議結果は作業計画書にまとめて、事前に提出すること。

(3) 調達物品の搬入に必要な運送料、設置調整費およびその他一切の経費は、本調達に含むものとする。

(4) 作業にあたっては、本学附属病院の医療業務を考慮の上、十分注意して納入するものとする。

- (5) 納入にあたっては、供給者が責任をもって行うものとし、事故等に関しては一切の責任を負うものとする。
- (6) 調達物品は、必要な設定をした上で調達物品の動作確認を行い引き渡すものとする。
- (7) その他、不明な点は本学附属病院の指示に従うものとする。

5. 保守体制等

(1) 保守体制

通常の使用で発生した故障の修理を実施できる体制であること。また、保守体制のサポート体制を担当者名・連絡先を記載して提出すること。

(2) 契約不適合責任

2-1 発注者は、引き渡された物品が種類、品質又は数量に関して契約の内容に適合しないもの（以下「契約不適合」という。）であるときは、受注者に対し、その物品の修補、代替物の引渡し又は不足分の引渡しによる履行の追完を請求することができるものとする。

2-2 前項の契約不適合の場合において、発注者がその不適合を知った日から1年以内にその旨を乙に通知しないときは、発注者は、その不適合を理由として、履行の追完の請求、代金の減額の請求、損害賠償の請求及び契約の解除をすることができないものとする。

(3) 障害支援体制等

障害時において復旧のための休日を除き通報を受けてから3時間以内に現場にてメンテナンス作業員を派遣できる体制であること。

6. その他

(1) 教育体制等

本調達機器の導入時取扱説明は、本院が指定する日時、場所で1回以上実施すること。

(2) 操作マニュアル及び障害時の復旧手順書を日本語で3部提出すること。

(3) 検査

検査員または要求担当者の立会いのもとに本仕様書の記載事項を満たしているかの検査を行なう。

品名	製造会社	規格	数量	備考
超音波画像診断装置	富士フイルムメ ディカル(株)		1式	
内訳				
超音波画像診断装置		SonoSite PX L28845	1台	
コンベックスプローブ		C5-1 P29083	1本	
リニアプローブ		L12-3 P29082	1本	
高周波マイクロ リニアプローブ		L19-5 P29086	1本	
PXスタンド		L29089	1台	

物品供給契約書（案）

供給すべき物品の表示 超音波画像診断装置 1式（機器構成は別紙のとおり）

代金額 金 〇, 〇〇〇, 〇〇〇円也

うち取引に係る消費税額及び地方消費税額 金〇〇〇, 〇〇〇円也（消費税法第28条第1項及び第29条並びに地方税法第72条の82及び第72条の83の規定により算出したもので、代金額に110分の10を乗じて得た額である。）

国立大学法人筑波大学 分任契約担当役 附属病院長 平松 祐司（以下「甲」という。）と供給者（以下「乙」という。）との間において、上記の物品（以下「物品」という。）について、上記の代金額で次の条項により供給契約を結ぶものとする。

第1条 乙は、甲に対し物品の供給をするものとする。

第2条 物品は、国立大学法人筑波大学附属病院C棟4階第二手術室に納入するものとする。

第3条 物品の納入期限は、令和6年10月31日までとする。

第4条 納品書（給付完了の通知）は、国立大学法人筑波大学病院総務部管理課に送付するものとする。

第5条 代金は1回に支払うものとし、検査終了後、適法な請求書を受理した日から起算して40日以内に支払うものとする。

第6条 代金の請求書は、国立大学法人筑波大学病院総務部管理課に送付すべきものとする。

第7条 この物品について、乙が引渡しを完了したのち、12月（または1年）以内に、甲がかしを発見したときは、ただちに物品または物品の部品を取替えるものとし、この取替えに要した費用はすべて乙の負担とする。

第8条 甲は、引き渡された物品が種類、品質又は数量に関して契約の内容に適合しないもの（以下「契約不適合」という。）であるときは、乙に対し、その物品の修補、代替物の引渡し又は不足分の引渡しによる履行の追完を請求することができるものとする。

2 前項の契約不適合の場合において、甲がその不適合を知った日から1年以内にその旨を乙に通知しないときは、甲は、その不適合を理由として、履行の追完の請求、代金の減額の請求、損害賠償の請求及び契約の解除をすることができないものとする。

第9条 この契約に定めるもののほか、必要な細目は、国立大学法人筑波大学契約事務取扱細則及び物品供給契約基準によるものとする。

第10条 この契約について、検査の円滑な実施を図るため、乙は甲の行う検査に協力するものとする。

第11条 この契約について、甲乙間に紛争を生じたときは、両者協議により、これを解決するものとする。

第12条 この契約に定めのない事項について、これを定める必要がある場合は、甲乙間において協議して定めるものとする。

上記契約の成立を証するため甲乙は次に記名し印を押すものとする。
この契約書は2通作成し、双方で各1通を所持するものとする。

令和6年7月 日

甲 茨城県つくば市天久保2丁目1番地1
国立大学法人筑波大学
分任契約担当役
附属病院長 平松祐司

乙

別紙

品名	製造会社	規格	数量	単価	金額
超音波画像診断装置			1式		
内訳					
小計					
消費税額及び 地方消費税額					
合計					

技術審査申請書

令和 年 月 日

国立大学法人筑波大学 殿

(申請者)
住 所
会 社 名
代表者名

下記の入札に関し、関係書類を提出しますので技術審査願います。

記

1 入札の件名

超音波画像診断装置 1式

2 添付書類

- (1) 令和6年度の資格審査結果通知書（全省庁統一資格又は国立大学法人筑波大学の競争参加資格）の写し：1部
- (2) 医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律に基づく高度管理医療機器（または特定保守管理医療機器）販売許可証の写し：1部
- (3) アフターサービス・メンテナンス体制が整備されていることを証明する書類：1部
- (4) 代理店証明書（販売代理店が参加する場合）：1部
- (5) 入札機器のカタログ：1部
- (6) 入札物品の参考見積書：1部
- (7) 入札機器の価格表又は定価証明書：1部
- (8) 入札機器（関連製品を含む。）の納入実績表（不提出の場合は、理由書を提出すること。）：1部
※国立大学附属病院の納入実績の他、民間病院等の納入実績も含まれていることが望ましい。
- (9-1) インボイス等仕入原価及び諸掛を明らかにした書類（写）：1部
- (9-2) 上記(9-1)の種類を提出できない場合は、輸入元（販売総代理店を含み、国内販売価格を設定している企業から）のインボイス等輸入関係書類の不提出理由書：1部
- (10) 例示品と同等品以上であることを証明する書類
 - ・仕様書に示す技術的要件の項目に応じて入札機器の性能等を数値または具体的な表現で記載した技術仕様書：3部
 - ・提案物品すべてのカタログ：3部